



第1958回 例会

2014-15年度RI会長: Gary C.K.Huang
 第2640地区ガバナー: 辻 秀和
 創立: 昭和49年5月15日
 会長: 谷中 順次郎
 幹事: 岡本 博
 会報: 稗田 智則



VOL41 No. 23

2014年12月10日 (水)

事務所: 田辺市下屋敷町81-10
 きのくに信用金庫田辺支店3F
 Tel 0739-24-6427 Fax 0739-34-5008
 E-mail t-eastro@mb.aikis.or.jp
 例会: 毎週水曜日 12:30~

司会者 谷中 順次郎 会長

唱 歌

“見上げてごらん夜の星を”
 山本 亘 君



ゲスト

地区財団委員長 高石 R C 大森 豊 様

出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
45名	3名	7名	83.33%
11月26日修正出席率			87.80%
11月の平均出席率			90.97%

ビジター

田辺 R C 榎本 長治 様

ニコニコ箱

(敬称略)

◇お世話になります 田辺 R C 榎本 長治 様

◇本日は、卓話をさせていただきます。どうぞ、よろしく
 お願いします。(卓話謝礼をニコニコ箱に頂きました。)

◇地区財団委員長 高石 R C 大森 豊 様

◇地区財団委員長 大森豊様をお迎えて
 愛須 勝章、後藤 信博、本田 耕二、片井 貢
 小山 實、畔田 実、前田 吉彦、丸山 博之
 森本 修至、中嶋 伸和、野村 憲司、岡本 博
 佐田 一三、坂本 正人、武田 静也、竹村 英一
 谷中 順次郎、上原 俊宏、早稲田 清司
 渡口 眞二、山本 亘、安井 忠雄、吉本 正美

◇大森さん、先日と歌山で平原ガバナー時のガバナー
 補佐の飲み会でお世話になりました。 泉 房次朗

◇早退お詫び 橋本 隆、大久保 勝也

◇本人誕生日

○今年は、午年。生まれたときも午年で72歳になりました。健康に恵まれたお蔭だと思えます。また、皆様よろしくお願ひします。 木村 壽一

○72歳を迎えまして思いつくのは妻の事。私が結婚したのは昭和45年5月です。当時私は、名古屋でメーカーの営業を担当しておりました。住友商事の名古屋支店に時々訪問しておりました。嫁とは応接室で会う程度でしたが、私は少なからず好意をもっておりましたが、付き合いはさほどしてありませんでした。

ある時、会社の上司から私の身元について別の商社から問い合わせがあったと聞かされ、結果的に先方の親が勘違いをして嫁の自宅に呼ばれて結婚について決心をして欲しいと言われていました。

但し、家族は娘ばかりなので将来面倒を見て欲しいと言われました。私は、二男の気楽さもあり承諾しました。

結婚以来二人の人生には色々の変化がありましたが昭和50年に嫁の家族を引き連れて田辺に戻ってまいりました。

今日まで私ども夫婦は明日に残さない口げんかを繰り返しております。この年になって何とか平穩に暮らしている事に対し妻に感謝しております。しかし、二人の口げんかは死ぬまで続くものと思っております。

お花頂きます。 西谷 次彦

会長報告

■本日のお客様は、国際ロータリー第2640地区2014-2015年度R財団委員長 大森豊様です。後ほど宜しくお願ひ致します。

■米山記念奨学委員会 地区委員 坂本正人君に、12月6日(土)、地区委員会会議と、12月7日(日)、2015年度米山記念奨学生選考オリエンテーションに出席していただきました。ご苦労様でした。

■12月7日(日)、田辺市子どもクラブ育成協議会の後援事業のひとつである「親子バスケットピンポン大会」が田辺市体育センターにおいて開催されました。先日、田辺市教育委員会に当クラブのR財団委員会事業として物品の寄付を行いましたので、R財団委員長前田吉彦君に大会に出席していただきました。ご苦労様でした。

■12月9日(火)、三四六総合運動公園に時計台を寄付する件で田辺はまゆうRCの会長・幹事と打ち合わせを行いました。会長と岡本幹事、社会奉仕委員長 武田君、畔田君の4名が出席しました。ご苦労様でした。

■本日、例会終了後に定例理事会を開催いたします。理事・役員の方はお残りください。

幹事報告

■例会日時変更

◎白浜RC

12月19日(金)→12月20日(土)19:00～

場所:幸鮎

12月26日(金)→休会

2015年1月2日(金)→休会

◎那智勝浦RC

12月25日(木)→休会

2015年1月1日(木)→休会

1月8日(木)→1月8日(木)11:30～

場所:熊野那智大社 <初詣例会>

◎御坊東RC

12月24日(水)→12月27日(土)18:30～

場所:一楓 <忘年例会>

12月31日(水)→休会

2015年1月7日(水)→1月7日(水)12:30～

場所:御坊商工会館4階
<新春3クラブ合同例会>

◎有田RC

2015年1月1日(木)→休会

1月8日(木)→1月8日(木)18:00～

場所:橘家 <新年夜間例会>

◎有田南RC

12月16日(火)→12月19日(金)18:30～

場所:橘家 <クリスマス家族例会>

12月30日(火)→休会

2015年1月6日(火)→1月7日(水)18:30～

場所:「シーサイド松宮」<新年例会>

■メイクアップ

◎12月6日(土)、米山記念奨学委員会 地区委員会議
坂本君

◎12月7日(日)、2015年度米山記念奨学生選考オリエン
テーション 坂本君

◎12月7日(日)、田辺市子どもクラブ育成協議会「親子
バスケットピンポン大会」 前田君

◎12月9日(火)、三四六総合運動公園に時計台を寄付す
る件で打ち合わせ 畔田君、岡本君、武田君、谷中君

■回覧

◎週報「那智勝浦RC」

◎(財)比国育英会バギオ基金より「2013年度事業報告書」
「2013年度事業報告書の送付と基金へのご寄付のお願い」

◎(社)ロータリーの友事務所より 「2013-14年度
『一般社団法人ロータリーの友事務所』事業報告の件」

◎ロータリーニュースより

「RI日本事務局 財団室NEWS 12月号」

◎ガバナーエレクト事務所より

「会長エレクト研修セミナー(PETS)開催のご案内」

「ロータリー財団 資金管理セミナー開催のご案内」

◎ガバナー事務所より

「今年度地区大会登録料ご精算について」

「地区大会登録料清算書」

◎あるこう会「第163回 ひじょうま報告」

■掲示

◎ガバナーエレクト事務所 冬季休暇のお知らせ

12月26日(金)～1月4日(日)

休暇中の事務所電話は留守録電話です。

緊急連絡は、代表幹事 山崎規男様 090-8758-5861
へご連絡ください。

委員会報告

40周年記念誌名簿作成委員会

後藤 信博君

40周年記念誌の名簿作成を担当して
おります。先日から原稿作成にご協力
いただき有難うございます。

各自のトレーに名簿内容の一覧を入れています。
内容をご確認のうえ校正をお願いします。



親睦委員会

委員長 吉本 正美君

初例会、家族親睦会のご案内

日時:平成27年01月07日(水)

午後6時～ 例会

午後6時20分～ 家族親睦会

場所:ガーデンホテル ハナヨ

会費:¥10,000 (全員登録)



プログラム

国際ロータリー第2640地区

2014-2015年度財団委員長

高石RC 大森 豊 様

「財団月間に因みまして」



本日は、田辺東RCにお呼び頂きまして誠にありがとうございます。

さて、10月は米山月間。皆様お疲れ様でございました。月が変わって11月は財団月間でございました。

財団へのご寄付は財団での活動の手助けになるばかりではなく、自らのクラブへも寄与する事となります。この機会にロータリー財団の活動にご興味を持たれてホームページ等でご研究を頂きましたら幸いです。

次に、ポリオプラスへのご協力でございます。世界中からポリオを無くすため世界中で活動を行っているのですが、あと少しの所まで来て紛争地帯ではワクチン投与もままならない状態であります。皆様のご寄付が目標の達成に繋がります。こちらの方も、ご理解を頂きまして宜しくお願い申し上げます。

ご寄付が有ってこそ、財団の活動が出来るのです。その活動たるや多岐に亘り、皆様のご寄付が支えているのであります。だからと言って、身の丈に応じた無理の無い金額でお願い致します。

最後に、最近のロータリアンは行動する事が一番。と言う様な風潮になっております。例会の中でも積極的に活動し、地域社会に貢献する事が重要という流れになっております。国際奉仕や社会奉仕や・・・。

「世界で日本で田辺で良い事をしましょう」

貴クラブにおかれましても、クラブの活性化のため戦略計画に基づいた目標を達成するべく、奉仕活動（国際奉仕や社会奉仕）の一助として、財団へのご理解を深めて頂きたいと存じます。是非、RIのホームページやロータリーの友等をご覧になって感動を共有致しましょう。

財団委員長を仰せつかりまして今期あと半年余りですが、精一杯皆様方のお手伝いを致したく存じます。

今後ともロータリー財団を宜しくお願い申し上げます。

地区補助金

地区補助金は、地元や海外の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい、短期的な活動を支援します。各地区は、この補助金を配分するプロジェクトを独自に選びます。

地区補助金による活動の種類

地区補助金は、地区やクラブの幅広いプロジェクトや活動にご活用いただけます。

- 人道的プロジェクト（奉仕活動を行うための現地への渡航や災害復興活動など）
- 奨学金（教育機関のレベルや場所、支給期間、専攻分野の制約なし）
- 専門職業をもつ人びとから成る職業研修チームの派遣（現地の人びとに職業研修を行うチーム、または現地で職業スキルを学ぶチーム）

補助金の使用条件

地区補助金はさまざまな奉仕プロジェクトに柔軟に活用できます。ロータリー財団の使命を支える活動であることが条件ですが、そのほかに多くの制約はありません。地区は、地区補助金の申請と管理を行う前に、参加資格の認定を受ける必要があります。

支給額と支給方法

地区はDDF（地区財団活動資金）の50%までを地区補助金として毎年申請できます（50%全額を申請する必要はありません）。この50%は、3年前に地区が年次基金に寄付した額（および恒久基金への寄付の投資収益）によって生まれたDDFを基に計算されます。地区に一括して補助金が支払われた後、地区がクラブに資金を支給します。

クラブが地区補助金を申請するには？

地区補助金の資金をクラブが活用したいと希望する場合、地区に申請する必要があります。

平成26年12月2日、田辺市の教育委員会に田辺市子どもクラブ育成協議会の活動用スポーツ事業物品として、バスケットピンポン台等を寄贈致しました。ロータリー財団の地区補助金を加え、子どもたちの健全育成の一助になればと考え、田辺東ロータリークラブから寄贈致します。



平成26年度
親子バスケットピン
ポン大会の様子

